

ミニペ・ナガディーパ灌漑施設修復事業



ミニペ地区の水田

借款概要

承諾額/実行額	1,850百万円/1,709百万円
借款契約調印	1988年7月
借款契約条件	金利2.7%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年6月

事業概要

灌漑施設の修復を行い水路からの漏水を防止し、同国政府が同時に実施している上下流の水利用の適正化、作付作物の多様化などの政策を補完することにより、ミニペおよびナガディーパ地区の農業生産性の向上とともに農業生産基盤を安定させ、周辺地区と当地区との農業生産性の格差を是正するもの。

評価結果

事業実施前、当地区の灌漑施設は老朽化が進んでおり、特に水路からの漏水に加え、不十分な水管理により水田への水供給が不十分であったが、本事業の完成により水田への水量は増加した。アプレイザル時点では本事業対象地区の農業生産性は低く、特にナガディーパ地区では全国平均の8割、隣接するマハヴェリ地区の計画に比べると約6割と低くなっていたが、修復が進むにつれ米の単位収穫量がミニペ4.9トン/ha、ナガディーパ4.5トン/haと全国平均（3.8トン/ha）を大きく上回り、マハヴェリ地区とほぼ同等の値まで到達した。

水路など施設面での修復に加えて、農民組織の設立、農業技術普及活動、灌漑局と農民の合意による水分配など、組織・制度面の構築も概ね成功し、適切に運営されている。農民組織への維持管理の移管もほぼ終了し、農民組織による維持管理は順調に実施されている。